

# 農山漁村地域整備計画

## 計画の名称

大阪府海岸保全施設整備計画

## 計画策定主体

大阪府

## 対象市町村

堺市、岸和田市、泉佐野市、泉南郡田尻町、泉南市、阪南市、泉南郡岬町

## 計画の期間

平成31年度～令和6年度(6年間)

## 計画の目標

- 【津波・高潮危機管理対策：田尻漁港海岸】  
南海トラフ地震に伴い発生する津波の被害を低減するため、排水機場の排水ポンプの設備更新等を実施し、その機能を強化する。
- 【津波・高潮危機管理対策：小島漁港海岸】  
現行の施設では高潮対策として備えるべき高さが不足していることから、海岸防潮堤及び陸閘の嵩上げ等を実施する。
- 【津波・高潮危機管理対策：西鳥取・下荘・深日漁港海岸】  
陸閘の開閉状態を大阪港湾局、市役所及び町役場で監視する。
- 【津波・高潮危機管理対策：大阪府管理11漁港海岸】  
国が令和2年11月に「海岸保全基本方針」の変更を行い、気候変動による影響を考慮した対策へ転換したことから、「大阪湾沿岸海岸保全基本計画」を変更する。

## 定量的指標

- 【津波・高潮危機管理対策：田尻漁港海岸】  
津波・高潮による浸水被害からの人命の防護(288人)、浸水被害を防止する面積(0.8ha)
- 【津波・高潮危機管理対策：小島漁港海岸】  
高潮による浸水被害からの人命の防護(64人)、浸水被害を防止する面積(1.0ha)
- 【津波・高潮危機管理対策：西鳥取・下荘・深日漁港海岸】  
陸閘の遠隔監視化を図る(15箇所)
- 【津波・高潮危機管理対策：大阪府管理11漁港海岸】  
国が令和2年11月に「海岸保全基本方針」の変更を行い、気候変動による影響を考慮した対策へ転換したことから、「大阪湾沿岸海岸保全基本計画」の基礎資料として、令和6年度末までに11漁港海岸の要対策箇所を抽出する。

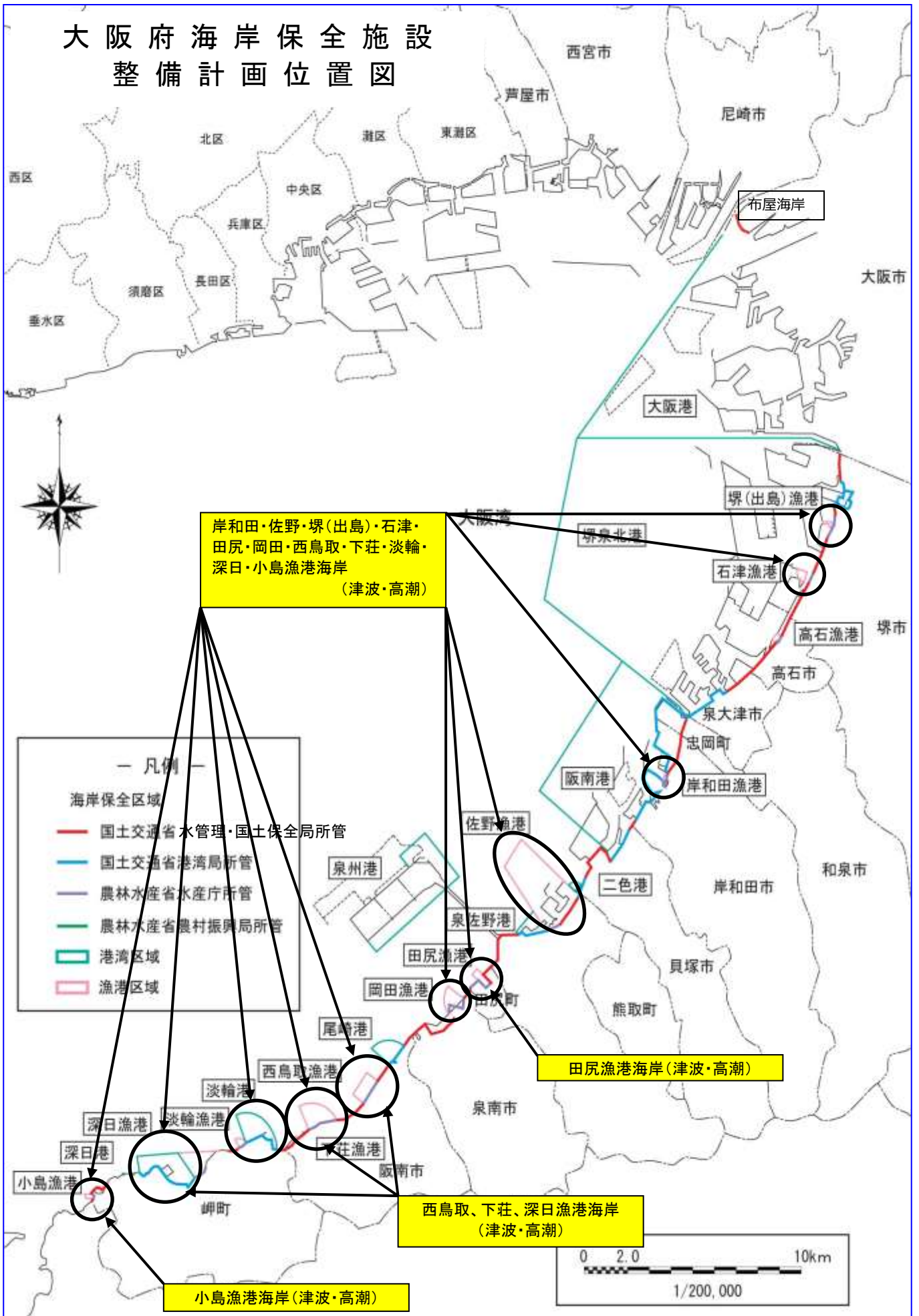
## 対象事業

別紙のとおり

## 農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型		事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)							
海岸保全施設整備__漁港	津波・高潮危機管理対策	田尻漁港海岸 (吉見地区)	大阪府	泉南郡田尻町	田尻川排水機場 設備更新等 1式 建屋改修 1式	H31 ~ R3	455,000	調査及び計画策定等の ソフト整備のため未記入	
海岸保全施設整備__漁港	津波・高潮危機管理対策	小島漁港海岸 (小島地区)	大阪府	泉南郡岬町	防潮堤 嵩上げ 1式 陸間 スライド改良 3箇所 嵩上げ改良 1箇所 新設 1箇所	R4 ~ R6	300,000	調査及び計画策定等の ソフト整備のため未記入	
海岸保全施設整備__漁港	津波・高潮危機管理対策	西鳥取・下荘・ 深日漁港海岸 (波有手地区他)	大阪府	阪南市、 泉南郡岬町	陸間 遠隔監視化改良 15箇所	R4 ~ R6	202,500	調査及び計画策定等の ソフト整備のため未記入	
海岸保全施設整備__漁港	津波・高潮危機管理対策	大阪府管理 11漁港海岸 (岸和田地区 他)	大阪府	岸和田市、泉 佐野市、堺 市、泉南郡田 尻町、泉南 市、阪南市、 泉南郡岬町	大阪湾沿岸海岸保全基本 計画の変更 1式	R4 ~ R6	23,000	調査及び計画策定等の ソフト整備のため未記入	
合計 (全体事業費)							980,500		

# 大阪府海岸保全施設 整備計画位置図



## 農山漁村地域整備計画点検表

計画の名称	大阪府海岸保全施設整備計画
-------	---------------

項 目	細 目	点検結果	説明欄
目標の妥当性	1 施策との整合がはかられているか	○	「大阪府地域防災計画」、「大阪湾沿岸海岸保全基本計画」の目標と合致しており、府の施策と整合している。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	津波、高潮による浸水被害を防止するものであり、地域の課題に適切に対応するものである。
整備計画の効果・効率性	1 定量的指標は適切に設定しているか	○	目標の達成による事業効果について定量的な指標を示しており、適切である。
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	事業実施後に評価できる指標となっており、適切である。
	3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	各事業の実施により発現される効果が指標に示されており、適切である。
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業主体である大阪府が事業推進体制を整えているほか、関係市町との連絡調整も行っており、事業執行環境は整っている。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	津波、高潮への備えとして海岸保全施設を整備することは、地元の最優先事項であり、地元の機運は十分に醸成されている。